

広報紙「よりよいかかわりを求めて」は、一宮市や各学校で取り組んでいるいじめ対策について、保護者の皆様に知っていただき、力を合わせて安心・安全な学校をつくっていくことをねらいとしています。

一宮市いじめ対策推進委員会では、いじめの未然防止に向けて、次のような活動を進めています。

スクールライフノートの活用

昨年度9月、市内小学校において試験導入された「スクールライフノート」が今年度より市内すべての小学校で導入されました。スクールライフノートには、子どもたちが今の自分の気持ちを天気にとえて入力する「心の天気」という機能があります。これを活用し、子どもたちの気持ちの変化や困りごとを把握しています。また、子ども自身が自分の気持ちを振り返る機会にもなります。自分自身をよりよく理解し、気持ちの整理や感情のコントロール力を育ていけるよう支援していきます。



いちみん相談室の活用

市内中学校では、生徒の悩み等の早期発見、早期対応につなげるために、学習者用タブレット端末(Chromebook)や、自宅パソコン及びスマートフォン等から、子どもたちが悩み相談を学校に申し込むことができる「いちみん相談室」サイトを運用しています。いちみん相談室は次の3つからなります

①「デジタル相談ポスト」

学校にいる先生などに相談を申し込みます



学校の先生に相談

②「他の相談窓口」

さまざまな相談機関の連絡先がのっています



学校の先生以外に相談

③「いちみんアドバイス」

「自分の心との付き合い方」や「ネットやSNSで困ったときの対処法」等がのっています



いちみんアドバイス

自分のパソコンやスマートフォンでアクセスする方法

- ①学校で使用している自分のID、パスワードでGoogleにログインする。
- ②画面左上の教材リンクからアクセスする。



いじめのサイン チェック表

「ちょっと様子がおかしいな」と思ったら・・・

言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン チェック表」を使って普段の生活とのちがいを確認してください。 政府広報（文部科学省）「いじめのサイン発見シート」参考



【朝】 登校前

- ☐ 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- ☐ 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- ☐ 遅刻や早退が増えた。
- ☐ 食欲がなくなる。黙って食べるようになる。



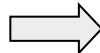
【夜間】 就寝後

- ☐ 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- ☐ 学校で使う物や持ち物がなくなる。壊れている。
- ☐ 教科書やノートにいやがらせの落書きをされたり、やぶられたりしている。
- ☐ 服が汚れていたり、やぶられたりする。



【夕】 下校後

- ☐ 携帯電話やメールの着信音におびえる。
- ☐ 勉強しなくなる。集中力がない。
- ☐ 家のお金を持ち出す。必要以上のお金をほしがる。
- ☐ 遊びの中で、笑われたり、からかわれたり、命令されたりしている。
- ☐ 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。



【夜】 就寝前

- ☐ 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ☐ ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする。
- ☐ 学校や友達の話がへった。
- ☐ 自分の部屋に閉じこもる時間が増えた。
- ☐ パソコンやスマホをいつも気にしている。
- ☐ 理由をはっきり言わないアザや傷あとがある。



いじめの未然防止・早期発見を目指し、いじめ等対策主任者会を開催しました

5月30日（金）、第1回いじめ等対策主任者会を開催しました。一宮市教育委員会から、実際の事例を取り上げながら、いじめの定義と認知についての確認や、未然防止・早期発見や校内情報の共有、組織による早期対応等の重要性について指導がありました。

また、会の中で鴻巣麻里香（こうのすまりか）さんの著書から次の言葉が紹介されました。

バウンダリー = 「目に見えない心の皮膚」

「バウンダリーは厚すぎると孤立してしまう。逆に薄すぎると人との境目があいまいになり、他者から影響を受けすぎる。適度な厚さのバウンダリーを身に付けることが良好な人間関係を築く上で大切。身近にいる大人や教員が、適度な厚さが大切であることを意識し、子ども個々のバウンダリー『わたしはわたし。あなたじゃない』『みんなちがってみんないい』の育成を心がけていきたい。」

笑顔で登校できる学級・学校づくりをめざして
～人と人とのよりよいかかわりを求めて～

いじめが起こりにくい 土壌づくりに努めます

お子さんの主体的な活動を促し、お子さんのコミュニケーション技術を向上させ、よりよい人間関係づくりができる力を育てていきます。

いじめ未然防止に向けて 日常的な対策を強化します

各学校におけるアンケートや面談の実施、相談箱の設置、いじめの事例検討など、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた対策の強化を図ります。

相談先は、学校だけでなく、各相談機関もあります。学校ウェブサイトの相談窓口一覧を参考にして、ご利用ください。

